記者発表資料

平成 26 年　7月11日
東 北 地 方 整 備 局
月 山 ダ ム 管 理 所

月山ダムで防災操作を実施

～　防災操作により約389万立方メートルをダムに貯留　～

月山ダムでは、平成26年7月9日　前線による降雨に伴うダム流入量の増加に対応、防災操作（洪水調節）を行いました。
今回の防災操作で月山ダムに貯め込んだ水の量は、7月9日7時40分から翌日2時30分まで約389万立方メートルになり、下流河川水位低下（増水、氾濫の防止）に効果を発揮しました。

1．今回の出水規模
防災操作（7月9日7：40～10日　2：30）
・最大流入量　　毎秒 560立方メートル（10日0：20）
・最大流入時の放流量　　毎秒 257立方メートル
・洪水調節総量（ダムに貯めた量）　約389万立方メートル
→東京ドームの 約3．2個分、25mプールで約10，500杯に相当します。

※　月山ダムにおける洪水量とは毎秒200m3以上の流入量です。
※　流入量とはダムに流れて込んでくる水の量のことをいいます。
※　防災操作（洪水調節）とは、洪水量を超える流入量の一部をダム湖に貯める操作です。

2．ダム防災操作の効果（別紙）

3．今後の見通し
月山ダムでは、次の洪水に備えるため、ダム湖の水位を低下させるため、ダムから放流を継続しております。
このため、今後のダム情報には注意願います。

《ダム情報はこちらでご覧になれます。》
月山ダムホームページ　：　http://www.thr.mlit.go.jp/gassan/
国土交通省【川の防災情報】　：　http://www.river.go.jp/
国土交通省【川の防災情報】（携帯サイト）　：　http://i.river.go.jp

発表記者会：鶴岡記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　月山ダム管理所
山形県鶴岡市上名川字東山8－112
電話　0235－54－6711
管理所長　高橋　淳　（内線201）
管理係長　矢ノ目　健一（内線332）

【別紙】

赤川水系　月山ダムの効果（平成26年 7月9日～　前　線）

○梅雨前線に伴う降雨により、７月 9日、月山ダム上流域では**時間最大雨量３０mm**、累加雨量１４８mmを観測。ダムへの**最大流入量が５６０m3／秒**に達し、**管理開始以降６番目の流入量**（H23.6.23に次ぐ）を記録しました。

○今回の出水において、月山ダムでは**約３８９万m3**（東京ドーム約 ３ 杯分）**の水をダムに貯留し**、下流の河川へ流す水量を最大で**３０３m3／秒（約５割）低減**しました。

○これにより、ダム下流の**熊出地点**（鶴岡市熊出）**では、約５３ｃｍの水位を低減**させ、**はん濫注意水位の超過を抑えることができた**と推測されます。

※数値は速報値







